

フェアレディZ(Z33)用エキゾーストシステム

”TOMMYKAIRA PREMIUM 01S” 販売開始のお知らせ

私共、TOMMYKAIRA JAPANは、予てより開発を進めておりましたフェアレディZ(Z33)用エキゾーストシステム「TOMMYKAIRA PREMIUM 01S」を、2009年12月中旬から、全国のカー用品店及びトミーカイラ製品取扱店より販売することを決定いたしました。従来のコンプリートカー用として開発されたものとは異なり、あくまでアフター用品としての性能とデザインを追求して開発されています。また、販売価格においても装着車両の市場相場を考慮した額へと全面的に見直しながらも、トミーカイラブランドにふさわしい品質と性能の維持に努め、業界の活性化へ繋がるよう努力しています。メインパイプの取り回しはもちろん、リヤタイコも縦置きにする事により排気効率を優先させたレイアウトを採用しました。同時に、同時開発のフロントパイプの性能を確実に引き出す為に、メインパイプにはφ76mmを採用。これまでに培ったVQ35エンジンとマフラー排圧理論のノウハウが詰め込まれています。また、従来製品と同様、高級感漂う二重管構造を持つマフラーカッターには、さらにスラッシュカット処理をプラス。ノーマルにはない存在感をアピールするφ90mm×4のマフラーカッターは、美しいZ33のリヤビューをさらに引き立たせ、当製品の最大の特徴となっています。なお、当マフラー専用リアハーフスポイラーにつきましては、現在開発中でございます。



▲PREMIUM 01S 全体写真



▲PREMIUM 01S 装着写真(リアスポイラーは開発中)

品名	コード	希望小売価格		参考取付時間
		消費税込み	消費税抜き	
Z33 フェアレディZ用 PREMIUM 01S (フロントパイプ)	2N009Z02	¥63,000	¥6,000	5H~
Z33 フェアレディZ用 PREMIUM 01S (フロントパイプ・リヤピースセット)	2N009Z03	¥144,900	¥138,000	5H~

※取り付けの際は、ノーマルバンパーの一部加工が必要になります。

適合車種: ニッサン フェアレディZ(Z33)

製品仕様: 材質・・・オールステンレス(SUS304)、メインパイプ径・・・φ76mm、テール径/形状・・・φ90mm/スラッシュカット

フロントパイプフランジ径・・・φ60mm、近接排気騒音値・・・90~92dB(保安基準適合)

付属品: ガasket、ボルト、ナット、取扱・取付説明書、証明書

取扱代理店: マルカサービス(株)、(株)ホットスタッフコーポレーション、(株)ユーズ

www.tommykaira.com

トミーカイラ事業部
〒473-0939 愛知県豊田市堤本町山畑7番地
TEL:0565-52-8555 FAX:0565-52-1005

Z33 フェアレディZ用

High Performance Exhaust System “PREMIUM 01S”

「Tommykaira Z type I」の発売から6年。TOMMYKAIRA JAPANはZ33 フェアレディZ 再開発プロジェクトを始動させます。

■開発に至る経緯

近年のチューニング業界の火は、吹き付ける北風に今にも消されようとしています。しかし、手をこまねいて眺めているだけでは状況は悪くなる一方です。小さくなった火が消えてしまわないうちに、少ないながらもそこにお客様がおられる以上は、業界の一角を担う者として火を灯し続ける努力をしなければいけないと考えました。小さいながらも業界の中で自分たちに出来る事は？の自問に対する答えが、この度の再開発プロジェクトへと繋がりました。

■ベース車の選択

ある程度にまで中古車市場価格がこなれてきた事も手伝ってか、チューニングのベース車としての人気を何とか保っているZ33をベースとして選択。コンプリートカーではなく、あくまでチューニングのベース車として、装着させるパーツの再開発に乗り出します。

■第1弾

その第1弾としてリリースするのが、“PREMIUM 01S”と名付ける新開発エキゾーストシステムです。従来のコンプリートカー用として開発されたものとは異なり、あくまでアフター用品としての性能とデザインを追求して開発されています。また、販売価格においても装着車輛の市場相場を考慮した額へと全面的に見直しながらも、トミーカイラブランドにふさわしい品質と性能の維持に努め、業界の活性化へ繋がるよう努力しています。

■ラインナップ

- ・Z33 フェアレディZ用 “PREMIUM 01S”
(センターパイプ ・ 縦置き4本出しリヤマフラー)
- ・Z33 フェアレディZ用 “PREMIUM 01S” フロントパイプ

■特徴

メインパイプの取り回しはもちろん、リヤタイコも縦置きにする事により排気効率を優先させたレイアウトを採用しました。同時に、同時開発のフロントパイプの性能を確実に引き出す為に、メインパイプにはφ76mmを採用。これまでに培ったVQ35エンジンとマフラー排圧理論のノウハウが詰め込まれています。また、従来製品と同様、高級感漂う二重管構造を持つマフラーカッターには、さらにスラッシュカット処理をプラス。ノーマルにはない存在感をアピールするφ90mm×4のマフラーカッターは、美しいZ33のリヤビューをさらに引き立たせ、当製品の最大の特徴となっています。

■仕様

- ・近接排気騒音
90～92dB
- ・材質
オールステンレス(SUS304)

■別売品

「Z33 フェアレディZ用 “PREMIUM 01S” 専用 リヤハーフスポイラー」
当製品は4本出しとなる為リヤバンパーの加工が必要となります。加工跡を隠す専用のリヤハーフスポイラーを装着させる事により、私共が提案する最高のリヤビューは完成されます。
(近日発売予定)
「Z33 フェアレディZ用 “PREMIUM 01S” フロントパイプ」

■フロントパイプ特徴

もともと高回転域を苦手とするVQ35エンジンへの有効的な対策として考えられるのはフロントパイプの交換です。排気効率を向上させ、高回転域までパワーを持続させる為にφ50mmに絞られている純正触媒部分のフランジ径をφ60mmに変更。さらに集合部で排気効率が落ちるのを防ぐ為に可能な限り集合部を後方へずらし、中速域でのピックアップの向上を図っています。また、コストを押さえる目的の為だけに、必要なものまでも削る事はトミーカイラの精神に反しています。“PREMIUM 01S”のフロントパイプには純正同様にステンレス製のフレキシブルパイプを左右に採用。エンジンの動きがマフラーの余計な負担となるのを防いでいます。